

会議情報の公開、検討委員会の概要、検討スケジュールについて

1 会議情報の取り扱い

区分	取扱い	備考	
会議に関する事項	会議	非公開	
	会議資料	原則公開	公開により公平かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれがあると認めるものを除く
	会議録	部分公開	発言者名等を除き公開
委員に関する事項	氏名	公開	
	所属団体等	公開	

(会議の公開と会議録の作成)

第 10 条 委員会の会議は、非公開とする。

2 委員会は、会議に際し、会議録を作成しなければならない。

3 委員会は、前項の議事録及び会議資料のうち公開することにより公平かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれがあると認めるもの以外のものを遅滞なく公開しなければならない。

2 検討委員会の概要

(1) 設置の経緯

- 日野市立病院は昭和 36 年の開設以来、地域医療の中核として市民の医療を支え、平成 14 年に現病院が開設されて以降、急性期・救急医療を担う基幹病院として機能を果たしてきた。
- しかし近年、人口減少・少子高齢化に伴う医療需要の変化、医療従事者不足、物価高騰・人件費増加等により、経営環境は急速に悪化。こうした状況を踏まえ、総務省の「公立病院経営強化ガイドライン」に基づき、令和 5 年度に「日野市立病院経営強化プラン（令和 5 年度～令和 9 年度）」を策定。二次救急を受け入れる急性期の公立病院として、持続可能な病院経営と地域医療提供体制の確保を基本方針に、経営改善に取り組んできた。
- しかし、プランに基づく取り組みを進める中においても、令和 6 年度の純損失は約 14 億円に達しており、令和 7 年度には運転資金の不足により市から 10 億円の追加貸付を受けるなど、経営状況の悪化により市財政への影響も多大となっている。
- こうした背景を踏まえ、令和 7 年度に「日野市経営再建支援業務委託」を実施し、病院の外部・内部環境の分析および改善策の整理を進めてきた。

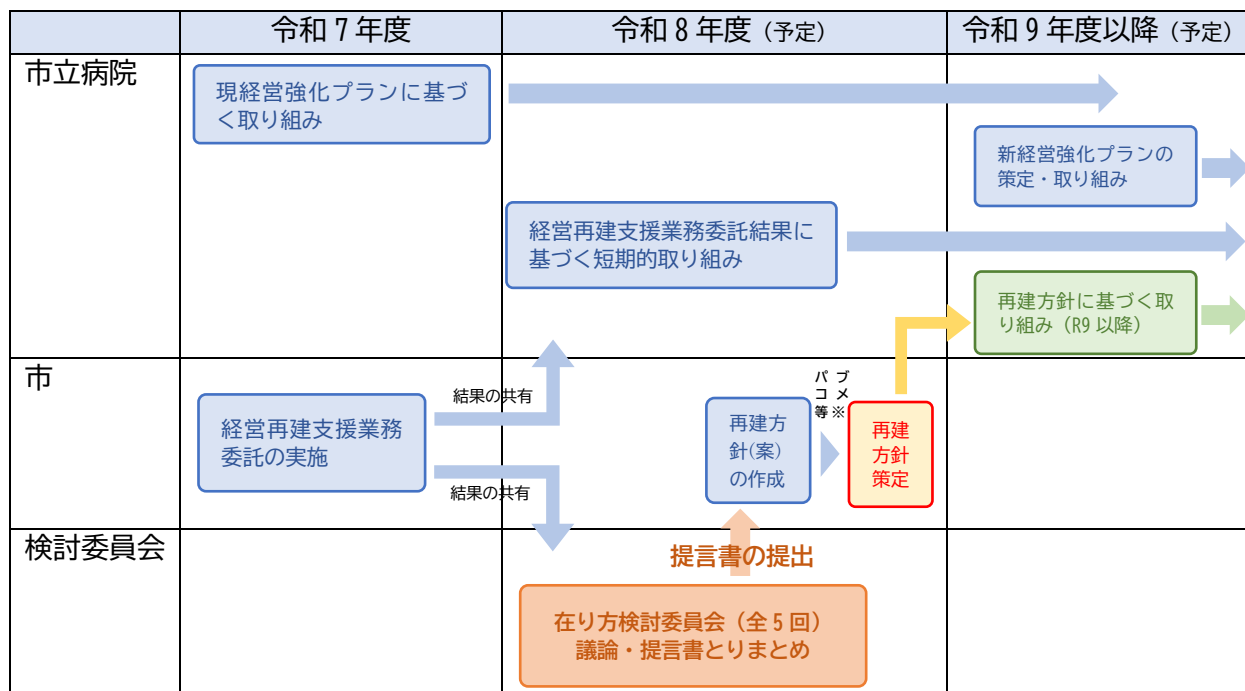
短期的な改善策にとどまらず、中長期的かつ抜本的な見直しが不可欠であるとの認識のもと、外部有識者の専門的な知見を取り入れながら、日野市立病院の将来像とその役割について根本から検討し、持続可能な再建の方向性を提言としてとりまとめていただくため、本委員会を設置することとしました。

(2) 検討委員会の役割

役割：日野市立病院の在り方に関する検討及び提言書の提出

市は、検討委員会からの提言を踏まえ、市立病院の再建方針を策定します。

市としての基本的考えを示しながら、地域医療・財務・医療現場など多様な専門的知見から検証・議論いただき、その方向性を提言としてとりまとめていただきます。



※ 再建方針の策定にあたっては、パブリックコメント(又は市民説明会)の実施、関係者との協議等を経た上で確定します。

3 検討スケジュールについて(予定)

今後の検討委員会開催予定時期と主な内容

開催時期	日付	開催回	主な内容
令和8年5月	5月19日	第1回	日野市立病院の状況、市の基本的考え、現状課題の整理について(現状認識の共有と議論の枠組みの設定)
6月	6月15日	第2回	日野市立病院の役割・機能(やりたいこと・やるべきこと・できることの整理)を考える(審議)
7月	7月21日	第3回	日野市立病院の役割・機能(やりたいこと・やるべきこと・できることの整理)を考える(審議)
8月	(調整)	第4回	日野市立病院の役割・機能と規模の方向性をまとめる(審議)
10月	(調整)	第5回	提言書案について(確認)
10月		-	提言書の確定 検討委員会から市へ提言書の提出

※ 委員会の進行や日程調整等により、開催時期が前後する可能性があります。

<進行上の特記事項>

会議終了時に「決定事項/保留事項(理由)/次回までの検討事項(担当・期限)」を確認します。